



学校図書館だより

雲南市立三刀屋中学校図書館 令和5年7月7日(金) No.4

夏休み特別貸出対応 7/10(月)スタート!

1人5冊まで 返却日は8/30(水)

もうすぐ夏休み。読書感想文におすすめの本や、自由研究のヒントになるような本を展示しています。読書感想文の本選びに迷ったら学校司書に声をかけてください。あなたにぴったりの本を見つけるお手伝いをします。

☆返却期限が過ぎた本をもったまま夏休みに入らないように気をつけましょう。

06月の図書館利用(報告)

1. 学年別貸出冊数

学年	冊数
1年生	93冊
2年生	128冊
3年生	38冊
合計	259冊



2. 行われた図書館活用授業

- 1年生: 総合「情報カードの使い方」
- 3年生: 国語「歳時記」
- 協和1組: 国語「御伽草子に関する絵本」
- 協和1組: 作業「野菜の育て方」

3. 貸出回数が多かった本

- ☆4冊同率1位です。(貸出回数3回)
- ・『あの花が咲く丘で 君とまた会えたら』 913 汐見夏衛著
 - ・『5分後に後味の悪いラスト』 913 エブリスタ著
 - ・『5分後に意外な結末 ex』 913 桃戸 ハル著
 - ・『しかもフタがない』 726 ヨシタケシンスケ著

～図書館活用授業の様子～



1年生総合:「情報カードの使い方」について
学校司書から情報カードのつくりや使い方について話を聞いたあと、総合百科事典『ポプラディア』をつかって情報カードに書く練習をしました。ポイントをおさえて、上手にまとめることができました。その中で鳥田先生との要約学習で学んだことも生かされていて感心しました。情報カードはこれからいろいろな探求学習で役立つと思います。

協和1組:国語
絵本を活用して御伽草子の世界に親しみました。

読書感想文コンクール課題図書を紹介

【あらすじ みどころ】

コロナ禍初期の学校が舞台で、優等生の美術部「千暁」と、バレエ部のエースアタッカー「涼音」を中心に物語はすすみます。

何もかもが中止、延期、規模縮小…今までの日常がうばわれ反発心をもちながらも、状況を受け入れながら前に進んでいく中学生たち。

コロナ禍初期を思い出しながら、「自分はどうだったかな」「何を考えていたのかな」と自身と比べながら登場人物たちの心の変化に寄り添ってみてください。

『スクラッチ』歌代 朔著 913(日本文学)

【あらすじ みどころ】

目立つことが大嫌いな「シーラ」がこの物語の主人公。

周りの目を気にして、自分のやりたいことを引っ込めてしまうシーラが学校ミュージカルでおじさん役に選ばれてしまいます。持ち前の音楽能力を生かし、ねたみや妨害に立ち向かいながら成長していく様子は、読み手も前向きにさせてくれます。中学生たちが学校ミュージカルを1から作りあげていく様子を描いた楽しい物語です。

『アップステージ』ダイアナ・ハーモン・アシャー著 933(外国文学)

【あらすじ みどころ】

関東を流れる荒川は、島根県に住む私たちにはあまりなじみのない川かもしれませんが。荒川は度重なる洪水に見舞われた「荒ぶる川」と呼ばれ、これまで何度も人の手で作り変えられてきました。同じような人工の川は日本各地にあります。荒川の変化や人の暮らしにかかわる様子が歴史的、地勢的に書かれています。

地域防災のこと、河川ごみのことなどにも触れられていて、環境問題や川との付き合い方について考えさせてくれる点も面白いです。川と人をめぐるノンフィクション。

『人がつくった川・荒川』長谷川 敦著 517

0今月の図書館展示の紹介



～夏の本棚～
本で夏を感じよう



～ポプラディア第3版購入しました～
百科事典は知識の宝庫!わくわくがいっぱい!

夏休み応援企画～早めに対策をとって夏休みに備えよう～
① 読書感想文におすすめの本 ② 自由研究の大ヒント!



1学期間、図書館活動にご協力ありがとうございました。
体に気を付けて、充実した夏休みを過ごしてくださいね。
2学期も図書館で皆さんに会えるのを楽しみにしています。

